



Good Wood Communication!

かけがわの森から



情報発信の場としてホームページを開設しました

「森林組合って何をしているところ?」「どんな仕事をしているの?」「そんな疑問にお答えし、少しでも私たちのことを理解していただけるよう、ホームページを開設しました。このホームページは、いわゆるブログサイトのページをカス

タマイズして作られており、情報の更新、記事の投稿がしやすいものになっています。この特徴を活かし、森林組合自身のことをはじめ、森林や林業や木材のこと、また、現場や事務所での出来事、チェーンソ

会などのイベント情報を随時発信していきたいと考えています。広報誌「かけがわの森から」とともに、ホームページ「かけがわの森から」をどうぞよろしくお願いいたします。皆さん見てくださいね!

制作協力 コンセプト株式会社

オススメ購買品の紹介

森林組合ってどこにあるの?

いろんな写真を載せてあります♪

森林組合連合会・ならここ 柴田牧場 へのリンク

あっ! 茶文字!

森林組合って何?

使命、組合長挨拶 従業員紹介 ほか

どんな仕事をしているの?

かけがわの森のこと 木材のこと

森林・組合のこと 従業員 Q&A

更新のお知らせ

過去に発行された 広報誌の公開

スライドショーで 写真が変わります

ブログ 職員みんなで更新中!

検索はこちらから URL → <http://kakemori.seesaa.net/> または、 検索

第47回通常総会が開催されました ~平成20年8月28日~

去る8月28日、生涯学習センターにて通常総会が開催されました。約90名の組合員が出席し、全議案が可決、承認されました。総会終了後には『地球温暖化防止と森林・山村経営』と題して、榛村組合長の講演が行われ、多くの組合員が熱心に耳を傾けました。



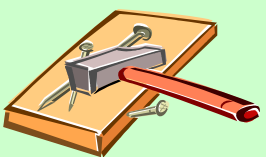
チップ用材・合板用材 需要高まる...しかし価格は伴わない

製紙用チップ材、合板用材の需要が高まっている。チップ材は原油高で調達コストが上昇しているようであり、合板用材は南洋材の伐採規制や、ロシア材が80%の輸出関税発動を控えていて、両者とも原料を国産の材料にシフトしている形だ。先日、ある製紙会社の調査役の方が組合事務所を訪れ、間伐材を分けてほしいとの依頼があった。

建築用材としては使いづらい丸太(最近はB材やC材と呼ばれる)の需要が高まることはありがたい。しかし、引取価格は両者とも伐出コストや再生林費をまかなえるといったものではない。今のところ、派生材を「山に置いておくよりは...」といった程度の価格ではあるが、山側としては今後の動きを注視したい。

「合板」を簡単に解説

合板は、ロータリーレスと呼ばれる機械で、丸太を大根のようにカットし、剥いた板の向きを交互にして接着剤で張り合わせて作られる。特徴として、①広い面積の板が得られる。②強度が均質化されている。③含水率の変化に対する寸法安定性が高い。④割れにくく裂けにくい。⑤性能のわりに価格が安い。等が挙げられ、建築資材として多く使われている。材料の輸入先は輸入量の半分をマレーシア、三割をインドネシアが占める。近年は今まで殆ど実績のなかった中国からの輸入が十五%を占めている。(中国からの輸入とは、少し違和感がありますが...) 合板用材の自給率はここ数年で1%から10%程度増え、今後、純国産の合板が一般に販売される可能性は高い。



今橋・吉野が小学生の質問に答えました
～原泉小学校の総合的学習にて～

職員の今橋と吉野が、原泉小学校5・6年生の総合的な学習の時間に学校を訪れ、子供たちの森林に対する質問に答えました。

質問の内容は実に素朴。「なぜこの仕事をやろうと思ったんですか?」「仕事をしていて大変なことは?うれしいことは?」「森林組合で一番力を入れている事業は?」「森を守るのに大切なことは?」



1時間という短い時間でしたが、子供たちは二人の話に熱心に耳を傾けてくれました。二人も、普段にはない新鮮な体験ができ、また自分の思いを再確認するいい機会になったようです。その後、子供たちひとりひとりからの感想文が届けられました。二人は子供たちの純真な気持ちに感銘を受けるとともに、子供たちが今回のことをきっかけに、ふるさとの山や森についてますます関心をもってくれるといいな、と思ったとのことでした。

(詳しくはホームページに掲載中です。)

シマヘビ vs. ヒバカリ ～勝者シマヘビ～

現場でヘビがヘビを丸呑みしていた。吞まれているヘビ(ヒバカリ)は吞まれまいと枝にぐるぐると体を縛りつけて抵抗するが、結局最後には丸呑みされてしまった。



体を枝に縛りつけるが...

作業路改良作業 -----

既設の作業路には多くの灌木が茂り、また路面はベタベタ・ぬるぬるで、しかも雨水が走って、掘れたところがある。後の作業を効率よく進めるため、表土の入れ替えや、簡易的な横断溝を設置するなどし、作業路の改良作業を行いました。大型トラックが進入できる道となりました。



(丸太で横断溝を設置)

山初めの式 -----

雌竹を二つに折って束ね、それぞれの節にスギの葉を挿し、お神酒を注いで、お飾りを作りました。お飾りの前で、山主さんと一緒に、山の恵みに感謝するとともに、これから



(お飾りと伐採する長嶋)



の作業の安全を祈りました。その後、職員の長嶋が初めの一本を、山主さんが次の一本を伐採し、山初めの式を結びました。

伐採作業 -----

山初めの式を終え、いよいよ本格的に伐採作業に入りました。最近多くやっている切捨ての間伐と違い、木が大きく、気を使います。安全を第一に、そして効率よく。次の集積作業のことを考えて伐採を行います。木によっては他の木に掛かり、うまく倒れません。技術と体力を駆使し、作業に取り組んでいます。



～ 次回は「集材・造材」編です。冬号にてお届けします。～

森林データ

面積 2.5ha 立木密度 1100/ha
平均胸高直径 28cm スギ:ヒノキ=1:9



「うちの山の木でリフォームをしたい。但し間伐材の売り上げでリフォームの材料費はゼロに収めてくれ!」その言葉から始まった地産地消の家づくり。現場での調査・選木作業(広報8号で紹介)を終え、所有者様との打合せ・契約を済ませました。次の作業は既設作業路の改良作業。灌木が茂り、路面がぬるぬるベタベタの作業路を大型トラックが入れるように改良し、いよいよ伐採作業に着手しました。今回はその工程を紹介します。

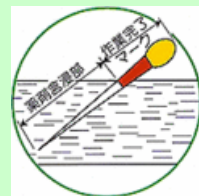
森林組合発! 地産地消の家づくり ドキュメント

「S邸のリフォーム現場を追う② 作業路改良・伐採着手編」

“これいい!” 購買担当「藍ちゃん」の おすすめGOODS!

ケイピンエース ¥787 (50本入)

クズの根株処理に最適!! 1年中効果はありますが、葉が落ちて株の見つけやすい秋～冬に処理するのが効率的です。



三使い方三

根元に薬を差すための穴をあけておき、薬の露出部分が全て隠れるように差し込む。

(1株あたり1~3本)



ひとこと 早いもので、木々が色づく秋を迎える時節。夏の疲れがでて、体調を崩さないよう気をつけたいものです。さて、葉の色づきは「紅葉」「黄葉」様々で、中には「白葉」する木もあります。これらの色の違いは葉の色素の違いによるものです。緑の色素クロロフィルがなくなり、カロチノイドという色素が葉に残ると黄色く見え、これにアントシアニンが合成されて加わると、赤く見えるようになります。これからの色鮮やかな秋の山を楽しみましょう。



掛川市森林組合

TEL 0537-25-2111

FAX 0537-25-2113

E-mail kakemori@vc.tnc.ne.jp



公共事業による間伐 施業後の行為制限について

近年、所有者の費用負担がない公共事業による間伐が広く行われるようになってきました。今回は事業施工後の行為制限の概要をお知らせします

◆治山事業による本数調整伐

治山事業による間伐は、治山事業の施工承諾、保安林指定の承諾、県と施業の協定を結び、行われます。施工後十年間は皆伐ができません。また保安林指定後は保安林の施業要件に従っての施業となります。

◆森の力再生事業による環境伐

整備は県と所有者と整備者の三者が十年間の協定を結んで行われます。この間、所有者と整備者は整備した森林の適正管理を行うこととなります。皆伐等、整備の効果が失われるような行為は出来ません。

詳しくは森林組合にお尋ねください。